

## 第二回運営委員会 第二回宿題委員会 合同委員会報告

去る二月十八日の第一回研究会にひきつづき運営委員会・宿題委員会合同の委員会が開かれました。報告ならびに議題は次の通りです。

### 事務局より報告

- 一、去年十二月に逝去された余田博通先生の追悼論文を愛知大学川越淳二先生に御依頼致しました。（「余田さんのこと」と題する寄稿が本号に掲載されております。）
- 二、本年十二月にマニラで開催される世界農村社会学会への参加者として、宇都宮大学姉崎京一先生を村落社会学研究会代表として日本社会学会に推薦し、学会理事会で承認されました。

三、通信を学術刊行物として承認して貰うための申請を郵政省に行ない事務的には受理されました。採否の決定は五月末の見込です。

〔残念ながら今回は不許可となりました。〕

### 議 題

#### 一、村研会則の検討

今回の学術刊行物承認申請の際、会則を検討して見ました所、種々の点で検討修正を要すると判断されましたので、現行の会則（通信一七号および八〇号に掲載）を委員にお配りし、適当な時期に検討修正し、秋の大会の折に改正案を提出することと致しました。

#### 二、地区別研究会および特別研究会の開催

第一回研究会にひきつづき「農政と村落」に関連した地区別研究会をそれぞれ行い論議を深める。なお研究会の開催の時期は五月中旬乃至下旬とする。（これについては一頁の地区別研究会の開催を御覧下さい）

特別研究会を開き農政ジャーナリストあるいは農政担当者から農政と村落に関連した話を聞く。五月十二日（出）および六月十六日（出）に、それぞれ第一回・第二回の特別研究会を開催致します。